

豊前市立学校の再編成について

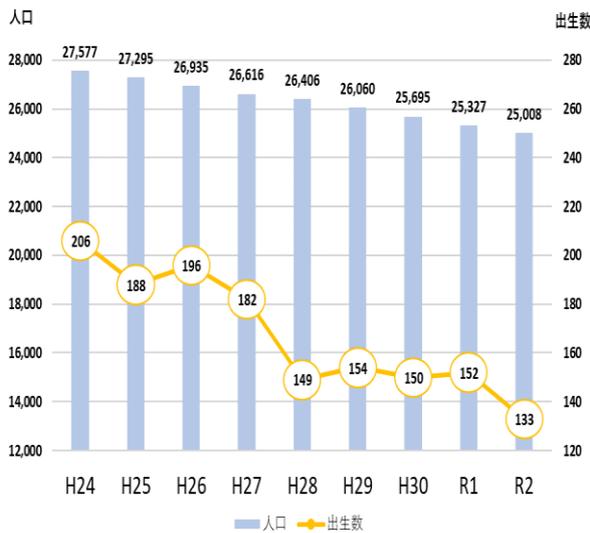
R3.11.22

近年、本市においては年間の出生数が150人程度まで落ち込んでおり、急激な児童生徒数の減少が顕著となり、更なる学校の小規模化が見込まれます。加えて、多くの小中学校の校舎が築30年を経過し、施設の修繕が年々増大する状況にあります。

これら児童生徒数の減少による学校規模の適正化、学校施設の老朽による長寿命化など、学校教育の課題への対応と、学習指導要領の目指す学びを着実に実現するため、将来あるべき学校のあり方について、豊前市「教育みらい」検討委員会（地域住民、保護者、学校関係者、学識経験者）が、令和2年3月に提言書をまとめました。

この提言書を受け、豊前市では本年10月「豊前市立学校適正配置基本方針」を策定し、豊前市立学校の再編成を進めていきます。

●人口と出生数の推移



●児童生徒の推移

	H17	R3	R9
八屋小	270	268	150
大村小	39	31	31
宇島小	189	219	165
角田小	111	62	59
山田小	132	76	39
千束小	186	156	174
三毛門小	293	206	177
黒土小	175	126	116
横武小	86	59	37
合岩小	60	61	27
計	1541	1264	975

	H17	R3	R9
八屋中	230	218	232
角田中	68	27	33
千束中	300	195	223
合岩中	51	42	23
計	649	482	511

R9: 推計値

●学校の建築年数

	建築年	築年数
八屋小	S53	41
大村小	S62	32
宇島小	S57	37
角田小	S43	51
山田小	S52	42
千束小	H13	18
三毛門小	S59	35
黒土小	H4	27
横武小	H2	29
合岩小	H9	22

	建築年	築年数
八屋中	S57	37
角田中	S56	38
千束中	S55	39
合岩中	S57	37

出典：豊前市学校施設長寿命化計画（令和2年3月）

●学校規模の適正化・適正配置の方針（再編成(案)）

第一段階

- 市内全体の学校を再編成する
- 旧築上中部高等学校跡地に**統合中学校**を新設
- 現合岩小学校を**義務教育学校***に整備（増築・改修）
- 中学校統合後、現八屋中学校及び千束中学校をそれぞれ**小学校**に整備（改修）

最終的な再編

- 1学年が100名程度の児童生徒数が現実的となる段階では
- 統合中学校1校と小学校2校を**小中一貫校**とする
- 合岩小学校を改修した義務教育学校との**2校に再編成**することを検討する

※義務教育学校・・・一人の校長の下、一つの教職員組織が置かれ、義務教育9年間の学校教育目標を設定し、9年間の系統性を確保した教育課程を編成・実施する新しい種類の学校のこと。

●今後のスケジュール

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
新設中学校	基本計画	基本設計	実施設計	新築工事		開校	
義務教育学校		基本設計	実施設計	増築・改修工事		開校	
新設小学校（2校）				基本設計	実施設計	改修工事	開校

問) 学校教育課 学校再編担当 常盤・首藤(内1218)